

組織運営

財源確保(寄付金、助成金動向)

今年度も各種非営利活動を実施するために、支援を呼びかけた所、寄付件数は867件、寄付総額は約1億25万円の結果となりました。

今年度は、音楽や美術支援事業に一層の寄付が集まるように、前年度に立ち上げた「ドレミとアート基金」の募集を継続し、約200万円の成果を得ることができました。

また、各事業への寄付の方法を分かりやすく示した「ご寄付による活動メニュー」を作成し、日本全国の支援者、国際協力関連の機関に送付し、今後の寄付金増加に向けた準備を行うことができました。

また、4年目となったBookSmile事業は、53件で23.5万円の寄付が集まり、財源確保の1つとして前年度よりも増加させることができました。

助成金は年間10件申請し、採用2件、実施実績5件(右表①~⑤)、不採用6件、結果待ち2件となりました。

特に、JICA草の根技術協力事業に採択されたことは、中期的な活動安定に繋がる大きな成果と言えます。

今後、各部門別の収支管理を徹底し、寄付金のみならず助成金を活用しながら、必要な財源を確保していくことが大きな課題となります。

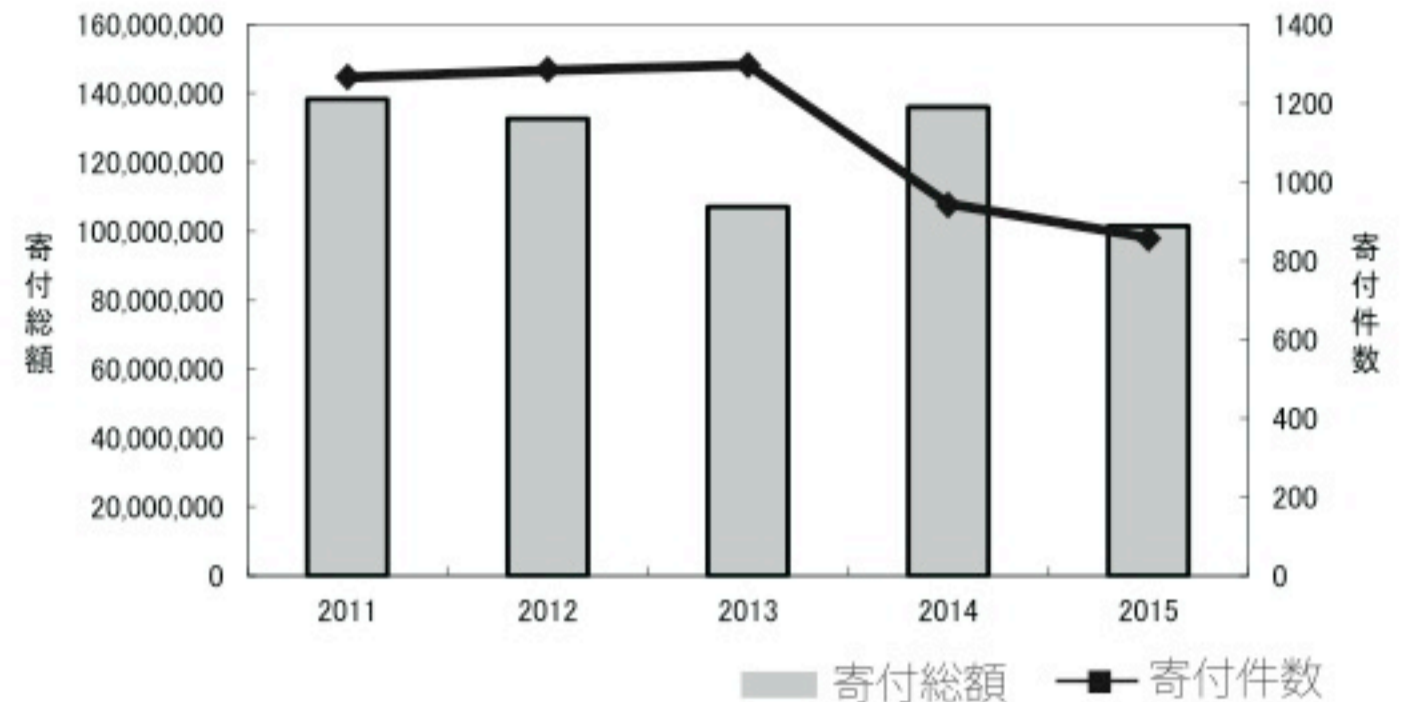
会員の状況

今年度は、一度会費が途切れた旧会員を中心に、入会依頼を行いました。中期目標の2015年度末の会員数830人に対して741人、新規会員は年28人と昨年度を下回る結果となりました。

今年度は、賛助会員制度を積極的に周知し、正会員と賛助会員の両面から新規入会と会員継続をお願いしていきます。同時に、旧会員への再入会依頼にも力を入れ、会員数を800人台まで増加させます。

ご寄付による活動メニューパンフレット

◎寄付総額と寄付件数の推移



◎助成金採用実績

名称	対象事業
①日本NGO連携無償資金協力	学校建設・衛生
②立正佼成会一食平和基金	音楽支援
③外務省NGO事業補助金	カレッジ
④連合「愛のカンパ」	教育支援
⑤歳末たすけあい運動による地域福祉助成	パンフレット作成(左下写真)
【2016年度から実施】 JICA草の根技術協力事業	教育支援

◎会員数推移(人数)

会員種別	2015年3月末	2016年3月末	前年比
特別(継続)	14	15	+1
個人(継続)	757	698	-59
特別(新規)	1	3	+2
個人(新規)	58	25	-33
会員合計	830	741	-89

各種募集による財源確保

募集内容	2015年度の主な内容・実績
Book Smile (古本等による寄付プログラム)	53件192箱 234,998円 (ブックオフグループによる10% 上乘せ寄付含む)
書き損じハガキ	寄付数8,798枚、今年度437,048円分の通信費に相当。(累計3,465,756円)
未使用切手	16,618円分(累計691,120円)
デルタ航空マイル	獲得マイル数:約397万マイル、利用数約182万マイル、年度末残数:約1275万マイル
寄付サイトによる募金	5つの寄付サイトより約10万円を受けた
クレジットカード決済	利用数130件 (856,220円)
募金型自販機	1台設置

各種会議の報告

会議内容	2015年度の主な内容・実績
会員総会	2015年6月13日(土)開催。出席者244名(委任状含む)。定款変更の審議、2014年度事業及び決算報告、2015年度計画及び予算報告を行った。
臨時総会	2015年12月19日(土)開催。出席者247名(委任状含む)。定款変更について審議。
理事会	第120~125回まで年6回実施。
運営協議会	理事と事務局の情報共有、理事会審議事項の協議・検討の場として年7回実施。
教務会議	国際ボランティア・カレッジの運営協議の場として年5回実施
定例ミーティング	東京事務所(月1~2回)、ブノンベン事務所(週・4半期1回)実施した。

JHP・藤原紀香カンボジア子ども教育基金

2004年秋、女優の藤原紀香さんはカンボジアを訪問し、決して豊かではないけれど元気に輝く瞳をもったたくさん子どもたちと触れ合う機会がありました。「子どもたちの夢を実現するお手伝いが、何かできないだろうか」という思いから、JHPに賛同くださり、2006年5月に教育基金がスタートしました。2014年12月には、同基金として3棟目となるプレイトロー小学校がカンボジアに完成しています。

2015年度は、前年度の絵画展で「藤原紀香賞」に選ばれた子どもに表彰を行うことができました。2016年度は、基金による新しいプロジェクト実施に向けて準備を進める予定です。

(同教育基金HP:<http://www.norika-cambodia.com/>)

◎「JHP・藤原紀香カンボジア子ども教育基金」収支報告 (2006年度~現在)

寄付総額 (収入) 支援額 (支出) 繰越額 (今後の支援活動費)

22,529,625円 21,443,468円 1,086,157円



藤原紀香さんと
プレイトロー小学校の子ども達



藤原紀香賞を受賞した
小学3年のマカラ君

ボランティア活動の受け入れ

東京事務所では、年間を通じてボランティアを受け入れています。今年度の参加者延べ数は約800名。危機管理として、定期的に参加して下さった39名の会員には、ボランティア保険に加入しました。

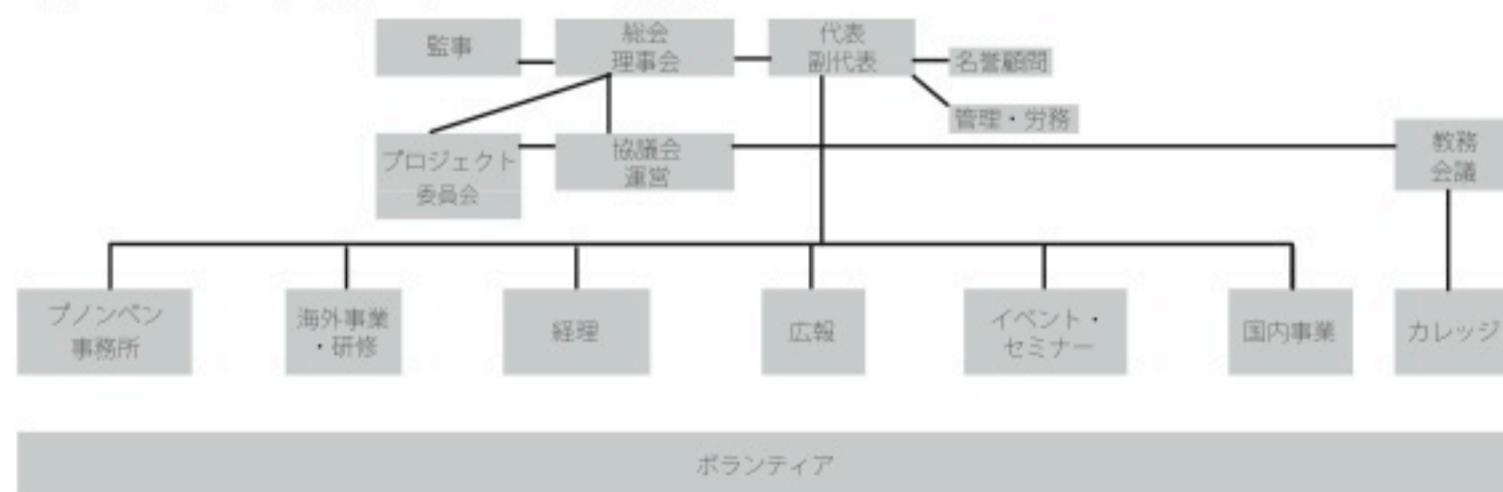
楽器清掃活動は、土日を中心に年12回実施。延べ116名の参加者が、鍵盤ハーモニカ994台、リコーダー150本等を清掃、梱包し、カンボジアへの輸送に備えることができました。



楽器掃除のボランティア活動

運営体制

◎JHP組織図 (2015年度)



◎役員 (2015年度)

代表理事	笹平 (小山内) 美江子
副代表理事	今川純子
理事	佐伯蘭子、山岡修一、 佐谷隆一、松本伸夫、 脇田知子、吉岡健治、 今川幸雄、青野達司、 青木一能、岩本宗孝
監事	立石義明、櫛田正昭

◎東京事務所

区分	2015年度 在籍数	2016年 3月末	2016年 4月~
常勤役員	3名	3名	2名
職員	3名	2名	3名
職員 (契約)	3名	3名	2名
ボランティア (定期)	8名	8名	8名

◎ノンベン事務所

区分	2015年度 在籍数	2016年 3月末	2016年 4月~
職員	日本人 3名 ローカル 6名	3名 6名	3名 6名
専門家 (ローカル)	1名	1名	1名
インターン	1名	1名	1名